

代表者



収 入 書

決定日：令和元年5月20日

収 入 金 額	800,000円
収 入 科 目	政務活動費交付金
収 入 先	久留米市
収 入 年 月 日	令和元年5月20日
摘 要	第1回目

代表者



支 出 書

決定日：令和元年5月28日

支 出 金 額	15,000円
支 出 科 目	研 修 費
支 出 先	地方議員研究会
支 出 年 月 日	令和元年5月28日
<p>摘 要</p> <p>研修会参加費として</p> <p>令和元年5月30日(東京都新宿区) 主催：地方議員研究会</p> <p>10:00～12:30 人口減少社会における発想の転換 ～横須賀市の事例から</p> <ul style="list-style-type: none">・ 里山資本主義的な発想の転換・ 観光・定住における発想の転換事例・ 医療と福祉の連携における発想の転換事例 <p>参加議員 早田 耕一郎</p>	

請 求 書

	¥	1	5	0	0	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費として
上記の金額を請求いたします。

令和元年5月28日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 早田 耕一郎



領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和元年5月28日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 早田 耕一郎



ふくぎんキャッシュサービス
ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は請求書に記載しております。裏面のご案内もごらんください。

印紙税申告納

付につき福岡

年 月 日 お取扱時間 お取扱店 税務署承認済
0 1 0 8 2 8 1 0 3 9 0 7 2 5 0

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容 お取扱金額

振込 * * *

お取扱コード お取扱後残高

091 * * *

(ご案内) お取扱金額(枚)
0 1 0 0 0 0 0 0
0 0 0 0 0 0 0 0

お受取人
[Redacted]
シヤ)チホウキ インケンキウカイ 様
ご依頼人
クルメタスキキ インタ ン ソウダ コウイチロウ
様
電話番号 0942309305
普通番号 1007
振込金額 ￥15,000
振込手数料 ￥540
おつり ￥0

福岡銀行

領 収 証
大阪府枚方市議員会
早田 耕一郎 様 2019年 5月 30日

★ ￥15,000 -
但 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

お申込みは☎FAXまたは✉メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

FAX申込書

送信先 **↑ FAX.06-7878-6308 ↑**

下記申込書に明記の上、参加される講座のチェックボックスへ チェック後ご送信ください。

お名前	(フリガナ) ヨウダ ケンイチロウ 早田 耕一郎	資格会名	久留米市議会 (2期目)
電話番号	(0942) 30-9305	FAX番号	(0942) 30-9920
E-mail	gikai @ city.kurume.fukuoka.jp		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他(久留米市議会議員団、早田耕一郎)		
当日不参加の場合はチェックください	<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はしないことに同意して申込みます		

5月28日(火)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 自然エネルギーを活用した地域づくり	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 自治体施設の有効活用
5月29日(水)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 小さな地域の経済循環構築の実例	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> SDGs、大学の上手な使い方
5月30日(木)	10:00~12:30 <input checked="" type="checkbox"/> 人口減少社会における発想の転換~横須賀市の事例から	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地方創生、空家対策
5月31日(金)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地域公共交通による新しいコミュニティづくり
6月25日(火)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 自然エネルギーを活用した地域づくり	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 自治体施設の有効活用
6月26日(水)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 小さな地域の経済循環構築の実例	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> SDGs、大学の上手な使い方
6月27日(木)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 人口減少社会における発想の転換~横須賀市の事例から	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地方創生、空家対策
6月28日(金)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地域公共交通による新しいコミュニティづくり

メール申込先

mail@chihogiken.jp

開催場所

早稲田大学 早稲田キャンパス26号館
大隈記念タワー 11階1102号室

16講座同場所 東京都新宿区早稲田鶴巻516-1

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ・事務局

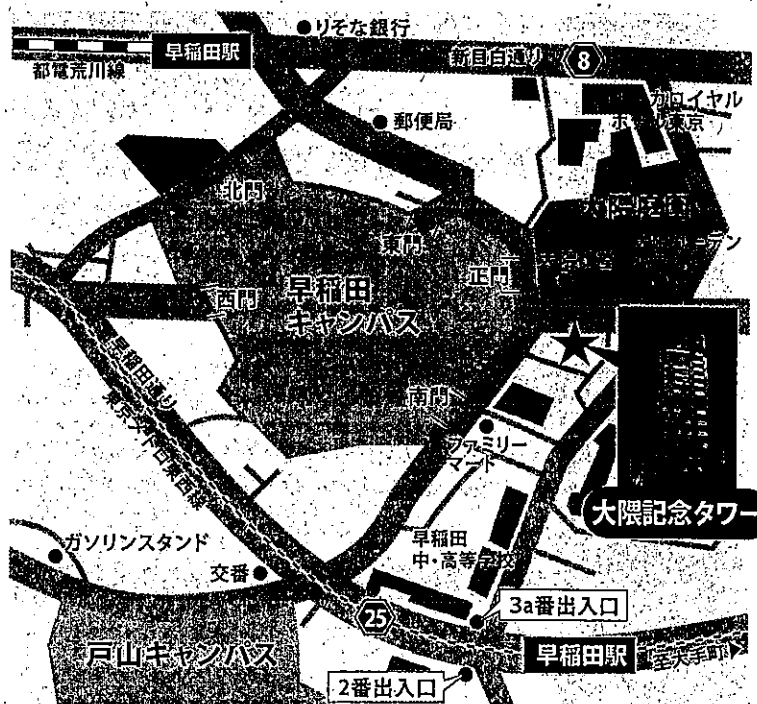
地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



東京メトロ東西線 早稲田駅 2または3a出口より徒歩5分

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ要質を団体もご用意しておりますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

早稲田大学

環境総合研究センター

地方議員研究会

共催セミナー

in早稲田大学 大隈記念タワー

10:00~12:30 講師：岡田 久典氏

自然エネルギーを活用した地域づくり

- ・自然エネルギーを活用したまちづくり
- ・自然エネルギー(太陽光発電)トラブル事例と対策・課題
- ・議会質問の参考になる全国的事例

5/28 火曜日

6/25 火曜日

14:00~16:30 講師：日高 正人氏

自治体施設の有効活用

- ・議会質問の参考になる全国的事例
- ・自治体施設有効活用のチェックポイント
- ・こども対策への応用

5/29 水曜日

6/26 水曜日

10:00~12:30 講師：永井 祐二氏

小さな地域の経済循環構築の実例

- ・自然エネルギー活用、里山保全・獣害対策、地域ポイントシステム
- ・全国の好事例、失敗例などの具体的な取り組みを紹介
- ・どこの自治体でも取り組める小さな経済循環構築のポイント

14:00~16:30 講師：岡田 久典氏、永井 祐二氏

SDGs、大学の上手な使い方

- ・SDGsの基礎知識、SDGsと自治体・地域づくり
- ・まちづくりのための大学の上手な使い方と実例
- ・議会質問の参考になる全国的事例

10:00~12:30 講師：吉田 雄人氏

人口減少社会における発想の転換 ~横須賀市の事例から

- ・里山資本主義的な発想の転換
- ・観光・定住における発想の転換事例
- ・医療と福祉の連携における発想の転換事例

5/30 木曜日

6/27 木曜日

14:00~16:30 講師：岡田 久典氏

地方創生、空家対策

- ・地方創生の成功と失敗を分けるポイント
- ・迷惑空家対策、空家・空地の有効利用
- ・議会質問で使える地方創生・空家対策の全国事例

10:00~12:30 講師：井原 雄人氏

立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合

- ・立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の概要
- ・コンパクト+ネットワークの街づくりの進め方
- ・整合性を図るために確認すべきポイント

5/31 金曜日

6/28 金曜日

14:00~16:30 講師：井原 雄人氏

地域公共交通による新しいコミュニティづくり

- ・地域公共交通を交えたまちづくりの実例
- ・地域公共交通が生み出す新しい価値
- ・Within one mile(1マイル以内)のコミュニティ構築

岡田 久典

早稲田大学環境総合研究センター 上級研究員

京都大学農学研究所修士、メガバンクのシンクタンクで21世紀社会システム研究チームリーダー等を歴任。総務省緑の分権改革会議専門委員、科学技術振興機構社会科学研究開発センターの環境・エネルギー領域アドバイザー等を歴任。地域産学連携プロジェクトの副代表として、地方創生、SDGs、空家対策等にも関わっている。自治体の事情に詳しく、実践的かつ幅広い視点からアドバイスや学生を交えた地域連携を展開している。



日高 正人

早稲田大学 環境総合研究センター 招聘研究員 株式会社 協賛創造マネジメントセンター 代表取締役社長

東京農工大学で博士(農学)・地域経済システムを取得。大手コンサルティング企業で経験を積み、公共施設を含む地域の資源の活用プロジェクトマネージャー。現在、地域事業や農業、商業、福祉、観光などの地域再生や地域活性化に関する官民連携を含む総合マネジメント支援や事業開発を行っている。また、地域経営、地方創生を初めとする各種委員会の委員や部会長を歴任、各地で講演、講師を務め、TV(ニュース深読み、クローズアップ現代等)、新聞、雑誌等でコメンテーターとして多数出演。



永井 祐二

早稲田大学 環境総合研究センター 研究員准教授

1996年早稲田大学大学院理工学研究科化学専攻修了。在学中から大学に関連する地域コミュニティビジネスに携わる。1999年より早稲田大学の環境・エネルギー分野の研究コーディネーターを担当。特に地域における環境改善および地域活性化の取り組みに重点を置いた研究に従事する。2012年早稲田大学にて博士(学術)取得。専門は環境情報で、地域通貨、再生可能エネルギー、地域 ICT 利活用などが得意分野である。他に総務省地域資源アドバイザー、新宿区3R推進協議会副会長、飯塚区スマートシティ推進協議会副会長などを務める。



吉田 雄人

早稲田大学 環境総合研究センター 招聘研究員、前横須賀市長

早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了(地方自治専攻)2003年~2009年神奈川県横須賀市議会議員 2009年~2017年 横須賀市長2期8年、在任中は完全無所属を貫いた。1975年12月3日生、いわゆるA型、干支は卯。1994年、神奈川県立横須賀高等学校を卒業。1999年、早稲田大学政経学部政治学科を卒業。同年、イギリス・ロンドン短期留学(約3カ月)。2002年、アクセンチュア株式会社を退社。2003年、横須賀市議会議員選挙において初当選。2006年、早稲田大学大学院政治学研究科修士課程(政治学専攻)を修了。2007年、横須賀市議会議員選挙において再選。2009年、横須賀市長に初当選。2013年、再選。2017年7月に退任(2期8年)、在任中は完全無所属を貫いた。



井原 雄人

株式会社早稲田大学アカデミックソリューション 社会連携企画部主幹研究員、早稲田大学 環境総合研究センター 招聘研究員

株式会社早稲田大学アカデミックソリューション 社会連携企画部主幹研究員、早稲田大学環境総合研究センター 招聘研究員、早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科 准教授。博士(学術・早稲田大学)。研究成果の社会実装を目的に、電動バスや燃料電池車両の開発から社会実証を通じ、それらを活用した地域公共交通の政策の立案業務に従事。



代表者



支 出 書

決定日：令和元年5月28日

支 出 金 額	540円
支 出 科 目	事 務 費
支 出 先	福岡銀行久留米市庁内出張所
支 出 年 月 日	令和元年5月28日
<p>摘 要</p> <p>振込手数料として</p> <p>令和元年5月30日（東京都新宿区） 主催：地方議員研究会</p> <p>10:00～12:30 人口減少社会における発想の転換 ～横須賀市の事例から ・ 里山資本主義的な発想の転換 ・ 観光・定住における発想の転換事例 ・ 医療と福祉の連携における発想の転換事例</p> <p>参加議員 早田 耕一郎</p>	

請 求 書

			¥	5	4	0
--	--	--	---	---	---	---

ただし、振込手数料として
上記の金額を請求いたします。

令和元年5月28日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 早田 耕一郎



領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和元年5月28日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 早田 耕一郎



ふくぎんキャッシュサービス
ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は別表
裏面のご案内もごらんください。

印紙税申告納

付につき福岡

年 月 日 お取扱時間 お取扱店 振込
01052810 3907260 税務署承認済

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容 お取扱金額

振込 * * *

お取扱コード お取扱後残高

091 * * *

(ご案内) お取扱金額(枚)

01千円 01千円 00千円 00千円

0千円 0千円 0千円 0千円 0千円 0千円

お受取人

シヤ)子ホウキ インケンキウカイ 様

ご依頼人

ワルメタスキ インタツ ソウタ コウイチロウ

様

電話番号 0942309305

普通番号 1007

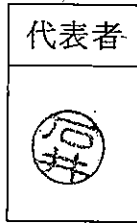
振込金額 ￥15,000

振込手数料 ￥540

おつり ￥0

福岡銀行

原本は、研修費(研修会参加費)に添付。



支 出 書

決定日：令和元年5月28日

支 出 金 額	77,660円
支 出 科 目	研 修 費
支 出 先	久留米たすき議員団 早田 耕一郎
支 出 年 月 日	令和元年5月28日
<p>摘 要</p> <p>参加旅費として</p> <p>令和元年5月30日（東京都新宿区） 主催：地方議員研究会</p> <p>10:00～12:30 人口減少社会における発想の転換 ～横須賀市の事例から</p> <ul style="list-style-type: none">・里山資本主義的な発想の転換・観光・定住における発想の転換事例・医療と福祉の連携における発想の転換事例 <p>参加議員 早田 耕一郎</p>	

請 求 書

	¥	7	7	6	6	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費（旅費）として
上記の金額を請求いたします。

令和元年5月28日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 早田 耕一郎



領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和元年5月28日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 早田 耕一郎



旅 費 計 算 書

期 日	R1.5.29~5.30
目的地	東京都特別区

備考
.....
久留米たすき議員団
.....
早田 耕一郎 議員
.....
.....
.....

運 賃		57,360
宿泊料	1 泊	14,500
日 当	2 日	5,800
合 計		77,660

発着地名	キ。数	運 賃	急行特急料	グリーン料	航空賃	運賃実費	車 賃
久留米							
福岡空港						1,230	
東京空港					26,800		
東京						650	
東京空港						650	
福岡空港					26,800		
久留米						1,230	
計		0	0	0	53,600	3,760	0

代表者



支 出 書

決定日：令和元年6月18日

支 出 金 額	90,720円
支 出 科 目	資料購入費
支 出 先	株式会社日経BPマーケティング
支 出 年 月 日	令和元年6月18日
摘 要 「日経グローバル」平成31年4月～令和2年3月分 年間購読（24冊） 図書購入代として	

ふくぎんキャッシュサービス
ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は清算
 裏面のご案内もごらんください。印紙を貼る
 必要があります。

印紙税申告納

付につき福岡

年 月 日 お取扱時間 お取扱店番号
 01年06月18日 09時07分 07270

税務署承認済

取引銀行番号 取引店番号 科目 □ 座番号

お取引内容 お取扱金額
 振込 * * *

お取扱コード お取扱後残高
 017 * * *

(ご案内) お取扱金額種(枚)
 09千円 00千円 00千円 01千円
 00円 04円 00円 02円 01円 01円

お受取人

カ)ニッケイBPマーケティング様

ご依頼人
 クルメクスキータン 10124748-20
 1904-000001 様
 電話番号 0942309305
 通番 1002
 振込金額 ¥90,720
 振込手数料 ¥756
 おつり ¥0

福岡銀行

請 求 書

F-500-01107-01107

請求コード
10124748-201904-0-000-01 (500)

久留米市議会 久留米たすき議員団 様

下記の通りご請求申し上げます。

2019年 5月10日

¥90,720.-

〒105-8531
東京都港区赤坂1-3-12
株式会社日経B Pマーケティング
TEL. (03)5696-1150 FAX. (03)5696-1150

項 番	商 品 名	期 間	件 数	金 額	備 考
1	日経グローバル	1年(24冊)	1	90,720	
合 計			1	90,720	

お振込みは、下記のいずれかの口座へお願いします。

[Redacted Bank Account Information]

口座名義: 株式会社日経B Pマーケティング

請求明細書

F-2-00370-500-01108-01108

明細コード
1012474-8-000 201904-0-000-01 (500)

久留米市議会 久留米たすき議員団 様

2019年 5月10日

〒100-0001 東京都千代田区千代田3-12
株式会社BIPマーケティング
TEL. (03)5696-1150 FAX. (03)5696-1150

¥90,720.-

商品名 / 氏名	読者番号	新規	継続	購読開始	期間	請求金額	備考
日経グローバル							
石井 俊一 様	5320033472		*	2019年4月1日号	1年(24冊)	90,720	久留米たすき議員団
					小計	90,720	1件
商品計						90,720	1件
					合計	90,720	1件

「新規」欄に*ある場合は新規にご購読いただいた分の請求、
「継続」欄に*ある場合はご購読継続のご連絡をいただいた分の請求です。

代表者



支 出 書

決定日：令和元年6月18日

支 出 金 額	7 5 6 円
支 出 科 目	事 務 費
支 出 先	福岡銀行久留米市庁内出張所
支 出 年 月 日	令和元年6月18日
摘 要 振込手数料として 「日経グローバル」平成31年4月～令和2年3月分 年間購読（24冊）	

請 求 書

			¥	7	5	6
--	--	--	---	---	---	---

ただし、振込手数料として
上記の金額を請求いたします。

令和元年6月18日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団

氏名 石 井 俊 一



領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和元年6月18日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団

氏名 石 井 俊 一



ふくぎんキャッシュサービス
ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は源泉
 裏面のご案内もごらんください。税金をのりてま
 戻致します。

印紙税申告納

付につき福岡

税務署承認済

年 月 日 お取扱時間 お取引店舗番号
 01 08 18 09 * 07 07 270

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容 お取扱金額
 振込 * * *

お取扱番号コード お取扱後残高
 017 * * *

(ご案内) お取扱金額種(枚)
 09 万円 00 千円 00 円 01 円
 00 04 04 02 01 01

お受取人
 カ)ニツケイBPマーケティング 様
 ご依頼人
 クルメタスキキ インタ"ン10124748-20
 1904-000001 様
 電話番号 0942309305
 電話番 1002
 振込金額 ¥90,720
 振込手数料 ¥756
 おつり ¥0

福岡銀行

※原本は資料購入費に添付

代表者



支 出 書

決定日：令和元年6月28日

支 出 金 額	15,000円
支 出 科 目	研 修 費
支 出 先	(株) 国際ツーリストビューロー
支 出 年 月 日	令和元年6月28日
<p>摘 要</p> <p>研修会参加費として</p> <p>令和元年8月23日から24日(新潟市) 主催：(株) 国際ツーリストビューロー 第11回生活保護問題議員研修会 「地方から生活保護行政は変えられる！ いのちを守る自治体に」 8月23日 基調報告「生活保護の現状と改革の論点～地方は何ができるか」 ミニシンポ「地方から生活保護行政は変えられる！」 8月24日 第2分科会「生活困窮者自立支援制度の現状と課題 ～子どもへの支援を中心に」</p> <p>参加議員 原 学</p>	

請 求 書

	¥	1	5	0	0	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費（出席者負担金 15,000 円）として
上記の金額を請求いたします。

令和元年 6 月 28 日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 原 学



領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和元年 6 月 28 日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 原 学



ふくぎんキャッシュサービス

ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は別紙
裏面のご案内もごらんください。手数料は別紙
裏面のご案内もごらんください。

印紙税申告納

付につき福岡

税務署承認済

年 月 日 お取扱時間 お取扱店 振込
0700281343107290

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容 お取扱金額
振込 * * *

お取扱引コード お取扱後残高
047 * * *

(ご案内) お取扱金種(枚)
01千円 01千円 00千円 01千円
0千円 0千円 0千円 0千円 0千円 0千円

お受取人

[Redacted Name]

カ)コクサイツ-リストヒューロー 様

ご依頼人
フルメタスキキインダツ 様

電話番号 0942309305

普通番号 1014

振込金額 ￥15,900

振込手数料 ￥540

おつり ￥100

福岡銀行

振込金額 15900円のうち、弁当代 900円は自己負担

領収証

2019年 6 月 28 日

久留米福祉議員団
原 学 様

以下のとおり、領収いたしました。

金 15,000 円也

但し、第11回生活保護問題議員研修会について、

- 研修参加費として
- 交流会参加費として
- 弁当代として
-

大阪市北区西天満3-14-18西天満パークビル3号館7階
あかり法律事務所内

生活保護問題対策全国協議会

代表幹事 尾藤 隆喜

東京都板橋区板橋4-4-3白鳩マンション3階301号
マックチャレンジサポート内

全国公的扶助研究会 会長 野村 純

830-8520
福岡県久留米市城南町
15番地の3

久留米市役所
議会事務局

原 学 様

No. 97587-1
DATE: 2019年06月12日
PAGE: 1

兵庫県知事登録旅行業第2-393号
(株)国際ツーリストビューロー
生活保護問題議員研修会係
〒650-0012 兵庫県神戸市中央区下山手通
6丁目1-4 オフニス下山手5階
TEL:078-351-2110 FAX:078-351-2140

予約確認書 兼 請求書

この度は大会への参加のお申し込み誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

2019年08月23日(金) 2日間 (KODC01) 第11回生活保護問題議員研修会/新潟		
<input type="checkbox"/> 明 細 原 学 様	ハ. マブ 様 000033290	
<input type="checkbox"/> 受付ナンバー	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> 第11回生保問題議員研修会参加費 8/24土曜 弁当代(2日目昼食) 第2分科 生活困窮者自立支援制...	(¥15,000 X 1) (¥900 X 1)	¥15,000 ¥900
	[ご入金明細]	
<input type="checkbox"/> 旅行代金のお支払い ご旅行代金 ¥15,900 を 06月25日迄にご入金願います。		
<input type="checkbox"/> 振込みについて ★お振込みの際は、お申込者氏名の前に必ず本請求書の番号をつけて下さい【請求書番号は右上端のNo.のうしろの番号です】。 ★参加申込者と異なるお名前での振込の場合は、その旨お知らせ下さい。 ★振込先口座名義の国際ツーリストビューローの前に(株)を又、コクサイツーリストビューローの場合は(カ)をつけて下さい。		
<input type="checkbox"/> 取消・変更について ご入金後に取消または変更が生じた場合、メール又はFAXでその旨をご連絡下さい。差額返金は研修会終了後に振込手数料を差し引き、ご指定の口座へ振り込み致します。		
	計	¥0

ご請求額	¥15,900
ご入金額	¥0
今回ご請求額	¥15,900
担当者	

振込先 :
口座名: 国際ツーリストビューロー

口座名: 国際ツーリストビューロー
振り込み手数料は、お客様にてご負担願います。

地方から

生活保護行政は変えられる！ いのちを守る自治体に

例年、ご好評いただいている地方議員の皆さまを対象とする生活保護制度に関する研修会を今年も開催いたします。各分野の専門家を講師として迎え、制度を必要とする人が漏れなく利用できるようにするため、地方から生活保護行政をどう変えられるのかを考えます。是非、多数ご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

2019年8月23日(金)・24日(土) 場所：新潟県立大学

8月23日(金) 12:00 から受付

1日目

- 13:00 開会挨拶・基調報告 生活保護の現状と改革の論点～地方は何ができるか
- 14:35 ミニシンポ 地方から、生活保護行政は変えられる！
指定報告▶新潟県における福祉事務所のあり方に関するアンケート調査結果報告
- 17:00 特別報告 福祉事務所における自立支援の取組み
- 18:00 交流会(自由参加) 19:00 終了

8月24日(土) 8:45 から受付

2日目

- 9:00 第1分科会 生活保護基礎講座 + なんでもQ&A
- 9:00 第2分科会 生活困窮者自立支援制度の現状と課題～子どもへの支援を中心に
- 9:00 第3分科会 地方から自動車保有要件の緩和をめざす！
- 9:00 第4分科会 進む居住支援と縮む公営住宅。これからの住宅政策を考える
- 9:00 第5分科会 地方税の滞納処分に対する実践的対応
- 13:20 講演 元福祉事務所長が語る、議会質問10の心得
- 14:20 まとめ 地方から、どう生活保護行政を変えるか

今こそ、地方行政のあり方が問われるトキ。

1日目 8月23日(金) 12:00 から受付

13:00~

生活保護の現状と改革の論点～地方は何ができるか

基調報告

2013年からの生活保護基準引き下げに関する裁判が山場を迎える中、さらなる引下げが、2018年から3年かけて実行されています。また、自動車保有や稼働能力活用の要件、大学進学問題などの個別論点の運用について、どのように変えていくべきか、地方には何ができるかを検討します。

～14:15

講師：吉永 純さん 全国公的扶助研究会会長・花園大学教授。福祉事務所20年、ケースワーカー12年の経験を生かして、貧困問題、生活保護等を研究。著書に「生活保護「改革」と生存権の保障」(2015年)、編著に「生活保護手帳の読み方、使い方」(2017年)いずれも明石書店など。

14:35~

地方から、生活保護行政は変えられる！

神奈川県小田原市は、「保護なめんなジャンパー事件」を契機として、保護行政の改善を進めています。大阪府堺市は、福祉職採用の若手ケースワーカーらの発案で生活保護世帯の大学生等の実態調査を行い、国の制度改善につながっています。こうした取組みの報告をふまえ、地方から生活保護行政を変えるために何が必要か考えます。

ミニ
シンポ

桜井 啓太さん 立命館大学准教授。堺市でケースワーカーなど生活保護業務に10年間従事。専門は貧困、生活保護。著書に「〔自立支援〕の社会保障を問う」(2017年、法律文化社)など。

加藤 和永さん 小田原市企画部企画政策課。同課において、2017年1月のジャンパー問題に係る「生活保護行政のあり方検討会」の事務局として、検討会の運営、報告書のとりまとめ等を担当

塚田 崇さん 小田原市健康福祉部福祉政策課。2017年4月から同課にて、生活支援課職員的生活保護行政の改善に向けた取り組みをサポートするとともに、地域共生社会の実現に向けた施策を担当

和久井 みちるさん 元生活保護利用者・小田原市生活保護行政のあり方検討会委員。著書に「生活保護とあたし」(2012年、あけび書房)、共著に「生活保護で生きちゃおう 崖っぷちのあなた死んだらダメです」(2013年、あけび書房)。

～16:45

コーディネーター 弁護士。生活保護問題対策全国会講事務局長。1995年大阪弁護士会登録。野宿からの居宅保護を求めた佐藤訴訟、障害者の自動車保有を認めさせた枚方訴訟などを担当。編著に「これがホントの生活保護改革―「生活保護法」から「生活保障法」へ」(明石書店)など。

指定報告

新潟県における福祉事務所のあり方に関するアンケート調査結果報告

小澤 薫さん 新潟県立大学子ども学科准教授。いいがた公的扶助研究会副会長。新潟市東区の学習支援事業を産官学共同で運営。専門は、社会政策、社会保障。関係論文に「生活保護ケースワーカーの業務と意識：新潟における福祉事務所調査の結果から」(中央大学経済研究所年報、49号、2017年)など。

17:00~

福祉事務所における自立支援の取組み

特別報告

福祉事務所が行う意欲喚起としてのボランティア活動、農作業(居場所)を活用した日常生活自立支援・社会生活自立支援の取組みについて紹介します。

～17:30

箕輪 亜由美さん 新潟県見附市教育委員会こども課元気子育て係。社会福祉士。いいがた公的扶助研究会役員。2008年見附市役所入庁。見附市社会福祉事務所に生活保護CWとして10年勤務。現在は、教育委員会こども課にて要保護児童対策協議会、こども支援に従事

2日目 8月24日(土) 8:45 から 受付

ご要望におこたえして、分科会の時間を3時間20分に大幅アップしました！

9:00~ 第1分科会 生活保護基礎講座 + なんでもQ&A

生活保護の運用を知り尽くした講師による初級講座。生活保護とはどのような制度なのか、各自治体の保護行政が正しく運用されているかのチェックポイントを概説します。Q&Aの時間では、議員の皆さんの困りごと・悩みごとにもその場で回答。議会の質問にも役立ちます。

講師：田川 英信さん 社会福祉士。生活保護問題対策全国会講事務局長。世田谷区でケースワーカー・保護係長を15年間経験。共著に「子どもの貧困ハンドブック」[「生活保護なめんな」ジャンパー事件から考える]「これがホントの生活保護改革」[「生活保護法」から「生活保障法」へ]。

講師：大山 典宏さん 社会福祉士。埼玉県で生活保護利用者、児童養護施設退所者の自立支援事業等を担当。現在は、児童福祉司のスーパーバイザーとして勤務。著書に「生活保護VS ワーキングプア」「生活保護VS 子どもの貧困」「隠された貧困」など。

講師：森 弘典さん 弁護士。1999年弁護士登録。司法修習中から野宿労働者の生活保護訴訟(林訴訟)に関与。2002年、愛知県弁護士会人権擁護委員会に生活保護問題チームを立ち上げ、2003年以降、野宿者総合法律相談を実施。2010年から日弁連貧困問題対策本部セーフティネット部会で活動(現在、同部会長)。

9:00~ 第2分科会 生活困窮者自立支援制度の現状と課題～子どもへの支援を中心に

2018年、生活困窮者自立支援法と生活保護法が改正され、あらためて両制度の一体的運用が強調されました。また、子どもへの支援では学習支援とあわせて生活支援が位置付けられました。各地の実践を参考に、様々な課題を抱えている子どもたちやその家庭への支援のために生活困窮者自立支援制度をどのように活用すればいいのか考えます。

講師：仲野 浩司郎さん 社会福祉士。全国公的扶助研究会運営委員。2009年に社会福祉専門職として羽曳野市に入庁。生活保護ケースワーカーを経験し、現在は生活困窮者自立支援制度を担当。課題を抱える子ども達の居場所支援のために「ちるさば」を運営している。

講師：星野 哲也さん 新潟県新発田市社会福祉課生活支援係長。主任相談支援員。社会福祉士。いいがた公的扶助研究会幹事。2001年新発田市役所入庁。2009年から生活保護ケースワーカーを4年、査察指導員を2年務める。生活困窮者自立支援事業の立ち上げに携わり、2015年の本制度開始とともに現職

2日目 8月24日(土) 8:45 から 受付

9:00~ 第3分科会 地方から自動車保有要件の緩和をめざす!

自動車の保有を厳しく制限する運用のため、特に地方で、母子家庭をはじめとする多くの生活困窮者が、生活保護の利用から排除されています。厚生労働省が全国の福祉事務所に自動車保有要件の緩和についての意見聴取を行う動きも見られる中、実務運用や裁判例の現状と課題を学び、要件緩和に向けて、どのような取組みが必要かを考えます。

講師：藤原 千沙さん 法政大学大原社会問題研究所教授。専門は社会政策・労働問題。地方自治体とひとり親世帯に関する調査多数。関連論文に「地方における母子世帯の暮らしと生活保護—自動車の保有・使用の視点から」(月刊自治研)59巻694号、2017年)など。

講師：高野 正秀さん 新潟県南魚沼市福祉事務所審査指導員。社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員。にいがた公的扶助研究会幹事。土木畑から30代で福祉に開眼。生活保護業務6年、地域包括支援センター業務7年。ライフワークは依存症支援に取り組む仲間づくり。

講師：小久保 哲郎さん ミニシンポ参照

9:00~ 第4分科会 進む居住支援と縮む公営住宅。これからの住宅政策を考える

新たな住宅セーフティネット制度のもとで、NPO法人など民間が中心となった居住支援が各地で進んでいます。一方、公営住宅の戸数は抑制され、入居にあたっての保証人問題などがハードルとなっています。各地での民間の実践を紹介するとともに、公営住宅を含めた住宅政策のあるべき姿について考えます。

講師：稲葉 剛さん 一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事。立教大学大学院特任准教授。1994年より生活困窮者支援に従事。2014年、つくろい東京ファンドを設立し、低所得者向け住宅支援事業に取り組んでいる。住まいの貧困に取り組むネットワーク世話人。生活保護問題対策全国会議幹事。著書に「ハウジングファースト」(共編著、山吹書店)等。

講師：坂庭 国晴さん NPO住まいの改善センター理事長、日本住宅会議理事、建設政策研究所副理事長。日本住宅公団(現・UR都市再生機構)入社。団地施設・建築設備設計などに従事。同公団労働組合書記長、同中央執行委員長を歴任。2009年に稲葉剛氏らと住まいの貧困に取り組むネットワークを結成し、世話人を務める。

講師：齋本 郁さん 社会福祉士、精神保健福祉士。元神戸市職員。阪神・淡路大震災の支援活動の中で生まれたNPO法人神戸の冬を支える会(野宿生活者支援)等の立ち上げに関わり、以後相談活動に従事。現在、同会は一時生活支援事業を13自治体から受託し、居住支援法人の指定も受けている。

9:00~ 第5分科会 地方税の滞納処分に対する実践的対応

地方税滞納処分は全国的に著しく強化され、その多くが、問答無用で差押という強制処分によって徴収しています。そうした中でも、税滞納を生活困窮の表れとしてとらえ、まず、滞納者の生活再建を支援していくという自治体が少数ながら存在します。当分科会では、皆さんから出された事例も含め、その対応についての検討を行ないます。

講師：角谷 啓一さん 税理士。滞納処分対策全国会議代表、滞納相談センター代表。国税の職場を定年退職するまで40年余り滞納整理事務に従事。並行して、全国税組員として定年まで活動。2004年以降は、税理士業務のかたから、納税者の視点に立った徴収実務の研究・相談活動に従事。共著に「差押え：滞納処分の対処法」

講師：柴田 武男さん 滞納処分対策全国会議副代表。東京大学大学院経済学研究科第二博士課程満期退学。財団法人日本証券経済研究所主任研究員を経て、聖学院大学政治経済学科教授、2018年3月退職。現在、同大学講師。

13:20~ 元福祉事務所長が語る、議会質問 10 の心得

講演

生活保護制度については、「制度の運用」と「実施体制(現業員の不足)」が重要な課題となっています。つまり、福祉事務所における「サービスの質」と「実施体制の量」双方の確保が必要です。福祉事務所の運営に直接影響する自治体の姿勢に、地方議会はどう切り込むことができるのか。その方向性を検討します。

講師：今井 伸さん 十文字学園女子大学人間生活学部教授。大学で福祉を学び、東京都練馬区へ入区。障がい者施設、生活保護現業員、地域包括支援センター所長、福祉事務所長を経て大学教員に。介護支援専門員。社会福祉士。共編著に「地方自治問題解決事例集」(ぎょうせい)、「わかる・みえる社会保障論」(みらい)他

14:20~ 地方から、どう生活保護行政を変えるか

まとめ

生活保護基準の引き下げ、法63条による費用返還請求の強化など、制度の後退が進む中で、自立支援の充実、保護のしおりの改善など、地方からどう生活保護行政を変えていくべきかを提案します。

講師：尾藤 廣喜さん 弁護士、生活保護問題対策全国会議代表幹事。70年、厚生省入省。75年、京都弁護士会に登録後、数々の生活保護裁判を勝利に導いてきた。日弁連・貧困問題対策本部副本部長。共著に「これが生活保護だ」「社会保障レボリューション」など。

参加者の声

- 第1回目から参加していますが、参加するたびに、生保・生活困窮に関する運動の広がりを感じます。
- 充実した2日間でした!ありがとうございました。また次回も参加したいです。
- 今後の議会論戦に活かせる研修会でした。

研修会タイムテーブル・会場情報

1日目 8月23日(金)

13:00	14:35	17:00	18:00	19:00
開会挨拶 基調報告	ミニシンポ	特別報告	交流会	

2日目 8月24日(土)

9:00	12:20	13:20	14:20	15:00
分科会 (1~5)	昼食	講演	まとめ	

場所：新潟県立大学

<http://www.unii.ac.jp/access/>

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471

〈新潟空港から〉タクシーで約 10 分

〈JR新潟駅から〉新潟駅万代口バスターミナル 11 番のりばから

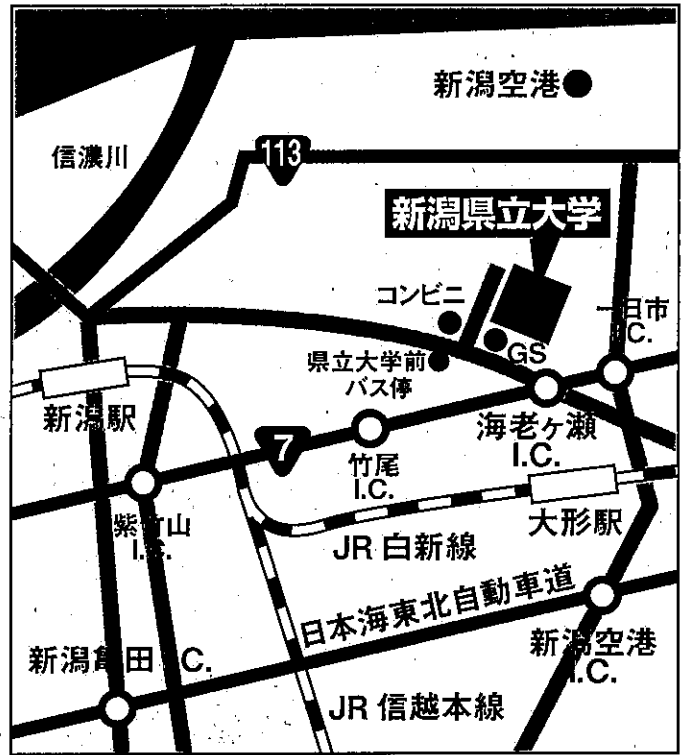
「大形線(E42以外)」に乗車(所要時間約 25 分/片道 330 円)、

「県立大学前」バス停下車、徒歩 3'分

※JR 新潟駅から直通臨時バスの手配を検討中

(確定次第、生活保護問題対策全国会議のHP に掲載します)

※乗用車で来られる方は会場に無料駐車場があります。



参加のお申し込み

■定員 300 名(請求書を送付し、ご送金の順にお席を確保し領収書をお送りいたします。)

■参加費 1万5,000円 **キャンセル料=8月1日以降 1万円 8月10日以降 1万5,000円**

■お弁当 900円(2日目昼食、8月15日以降のキャンセルはご遠慮ください)

■交流会 1日目 8月23日(金) 18時から、研修会場で交流会を行います。参加費 1,000円(茶菓・ソフトドリンク付き)

■問合せ先・参加申込先(宿泊先の手配も承ります)

(株)国際ツーリスト・ビューロー

TEL.(078)351-2110 FAX.(078)351-2140 E-mail▶ktb-info@jupiter.ocn.ne.jp 担当者

第 11 回 生活保護問題議員研修会参加申込書

下記に記載の個人情報は、①名簿作成・書類発送を含む本研修会の運営、②今後の研修会のご案内、③補助金申請に際して新潟観光コンベンション協会と新潟県に対する情報提供、以上の範囲内で利用するものとします。

氏名(フリガナ) <u>原 学</u>	所属等 ()党 <u>無所属</u>
<u>原 学</u> (男・女)	<u>福岡</u> 都道府県 <u>久留米</u> 市区町村 現在 (<u>3</u>) 期目
領収書宛名表記 <u>久留米市議会議員 原学</u>	1 日目の交流会 <input type="checkbox"/> 参加する <input checked="" type="checkbox"/> 参加しない
<input checked="" type="checkbox"/> 研修参加費と弁当・交流会費に領収証を分けて欲しい	2 日目の昼食 <input checked="" type="checkbox"/> 弁当を注文する <input type="checkbox"/> 弁当を注文しない
請求書の送付先 〒830-8520 <u>久留米市城南町15番地3 久留米市議会事務局 (担当: 折田)</u>	希望分科会 <input type="checkbox"/> 第1 <input checked="" type="checkbox"/> 第2 <input type="checkbox"/> 第3 <input type="checkbox"/> 第4 <input type="checkbox"/> 第5
TEL. <u>0942-30-9305</u> FAX. <u>0942-30-9720</u>	参加費 <u>15,000</u> 円 1 日目交流会 円 2 日目昼食 <u>900</u> 円 送金額合計 <u>15,900</u> 円
	宿泊先の手配 <input type="checkbox"/> 希望する <input checked="" type="checkbox"/> 希望しない ※希望の方は別途申込書をお送りします
	会場までの予定交通手段 <input checked="" type="checkbox"/> 飛行機 <input checked="" type="checkbox"/> JR <input type="checkbox"/> 自動車
通信欄 (事務局へのご要望等ありましたらご記入ください)	

代表者



支 出 書

決定日：令和元年6月28日

支 出 金 額	540円
支 出 科 目	事 務 費
支 出 先	福岡銀行久留米市庁内出張所
支 出 年 月 日	令和元年6月28日
<p>摘 要</p> <p>振込手数料として</p> <p>令和元年8月23日～24日（新潟市） 主催：（株）国際ツーリストビューロー 第11回生活保護問題議員研修会 「地方から生活保護行政は変えられる！ いのちを守る自治体に」 8月23日 基調報告「生活保護の現状と改革の論点～地方は何ができるか」 ミニシンポ「地方から生活保護行政は変えられる！」 8月24日 第2分科会「生活困窮者自立支援制度の現状と課題 ～子どもへの支援を中心に」</p> <p>参加議員 原 学</p>	

請 求 書

			辛	5	4	0
--	--	--	---	---	---	---

ただし、振込手数料として
上記の金額を請求いたします。

令和元年6月28日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 原 学



領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和元年6月28日

久留米たすき議員団
代表者 石 井 俊 一 様

久留米たすき議員団
氏名 原 学



ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は領票裏面のご案内もごらんください。手数料は領票裏面に表示します。

印紙税申告納

付につき福岡

年 月 日 お取扱時間 お取引金額
0 年 0 月 2 日 13 時 3 分 07290

税務署納認済

取引銀行番号	取引店番号	科目	口座番号
お取引内容		お取扱金額	
振込		* * *	
お取引番号	コード	お取扱後残高	
047		* * *	
(ご案内)			
お取扱金額種(枚)			
0	0	0	0
0	0	0	0

お受取人
 カ)コクサイツ-リストビユーロー 様
 ご依頼人
 クルメタスキキ インタツ 様
 電話番号 0942309305
 通番 1014
 振込金額 ￥15,900
 振込手数料 ￥540
 おつり ￥100

福岡銀行

原本は、同修費(代金-受講代)へ添付